

3年学年集会

3年生にとっては、本格的な受験生としての1年間がスタートしました。野球部主将、渡部真路君（3-5）による、爽やかで元気な挨拶練習からスタートした今回の学年集会は、北高最後の1年間を迎えるにあたり、気を引き締め、思いを新たにす会となりました。



1. 教頭より

「感謝の気持ちを表す挨拶を大切に、『受験の神様』を振り向かせるべく一所懸命に学習に取り組んでもらいたい。また、失敗を恐れず、必死になって自分の限界までチャレンジをしてほしい」というメッセージが送られ、生徒たちの目は真剣さと輝きを増していました。

2. 進路支援部長より

進路支援部長からは、さらに具体的に、受験生としての心構えが語られました。

- ①最初から最後まで『攻めの姿勢』を貫くこと！決して第1志望をあきらめないこと！
- ②今日でセンター試験まであと279日。授業を基本とし、弱点があれば夏休みまでに補強をすること。夏の大学別模試を当面の目標としよう。
- ③今年度の3年生は高い進路目標を持っている。「みんなで頑張る！」というクラスの雰囲気を作っていこう。
- ④今年度の3年学年団は、受験指導に熟練した先生方で構成されている。先生方をうまく「利用」しよう。
- ⑤目標達成のために、早いスタートを切ろう！

という具体的なアドバイスとともに語られた、「自分自身で実感できなくても、地道に勉強を続けていけば、必ず『爆発的な伸び』がやってくる。それを信じて努力を続けよう」という内容に、生徒たちは勇気づけられた様子でした。

3. 学年主任より

野球を例にとりながら、

- ・高倍率をくぐり抜けるには得意科目・勝負科目を作ること。
- ・模試で弱点を知り、それを補強するための「正しい努力」をしていこう。

という助言とともに、模擬試験等の予定が案内されました。

この後、帰りのSHRでは模試のパンフレット等が配付され、生徒たちは具体的な大学受験に向けた計画を、本格的に考え始めることができたようです。